

(公社) いわき青年会議所 常任理事運動方針 (案)

未来創造グループ

常任理事 三室 志帆

1 昨年度、いわきJCは福島ブロック協議会へ会長を輩出し多くのメンバーを出向させて
2 いただく機会を得ました。自分の地域の諸問題への気づきなどもあり、会員一人ひとりの
3 資質向上に繋がった1年でした。そして今、私たちはここで得た経験や知識を今後活か
4 しながら、さらなる組織力強化や人材育成に向けて常に行動し続けていくためにも、福島
5 ブロック協議会や各関係機関との連携をより強固なものにしていかなければなりません。

6 まずは、この貴重な交流機会を会員の成長のための好機と捉え、多くのメンバーに福島
7 ブロック協議会の運動に当事者意識をもって参画してもらうために、運動の目的の共有と
8 実施意識の喚起をすることが必要であると考えます。そして、いわきJCが今後も地域に
9 根差した組織として発展すべく、各種大会を通し会員同士の繋がりを創出することでLO
10 M内の機運をより一層高めてまいります。さらに、地域のさらなる発展に寄与するために、
11 市内外から多くの同志と市民を迎える福島ブロック大会を機宜とし、我々の運動を通じて
12 いわきの魅力や可能性をより広く発信してまいります。また、これからを見据えた時、東
13 日本大震災の風化を防ぐことも大切であり、防災・減災への観点も外すことは出来ません。
14 災害時における協力に関する協定を結んでいる社会福祉協議会とさらなる連携を図りなが
15 ら、有事への備えとして協力体制を築いてまいります。また、福島ブロック協議会や、各
16 関係機関の取り組みに対しても、意識の醸成と団体連携の意義を理解するために、能動的
17 に会員へ参加を促し有事の際に積極的に行動を起こせる人材育成へと繋げてまいります。

18 県内18LOM、そして福島ブロック協議会と常に情報を共有し、会員一人ひとりが問
19 題解決に向けて突き進む覚悟を持ちながら、志を同じくする若者が相集い力を合わせて力
20 強く運動を展開しともに成長することで、活気に溢れた持続可能ないわきへと進化します。

＜運動方針＞

- 23 1. 次代を担う青少年が健全に成長するための機会の創出
- 24 2. 次代を生き抜くための学びの機会の創出
- 25 3. 市民を巻き込んだ地域力発信の機会創出
- 26 4. JC運動にコミット出来る組織体制の強化